

2020年度採択 SCORE 大学推進型（拠点都市環境整備型）

GAP NEXT

公 募 要 項

I 目的

GAP NEXT は、起業に意欲的に取り組む教員等の自己の研究成果に基づく大学発ベンチャーの創出を促進することを目的としています。

※ギャップファンドとは、大学等の研究成果が商業的に価値あるものか検証するための追加的研究や試作品開発等に供給する資金のことで、研究開発・検証と民間投資までのギャップを埋める資金をいいます。

II 概要

研究成果実用化の可能性が高い構想・提案に対して、その可能性についての検証等を行うための資金を助成するものです。約7ヶ月間の助成期間中に試作品を作製し、将来ターゲットになると想定される顧客から試作品の評価を受け、事業化の可能性を検証するプログラムです。

採択課題ごとにプロジェクト化し、チームを組成します。チームには研究開発人材以外に、事業化推進人材（プレCXO）を配置します。事業化推進人材（プレCXO）は、ビジネスプラン構築やマーケティング調査など、主にビジネス面の事業化に向けた検証活動を行います。申請者は、事業化推進人材（プレCXO）と連携を図り、より精度の高い事業化検証を推進してください。

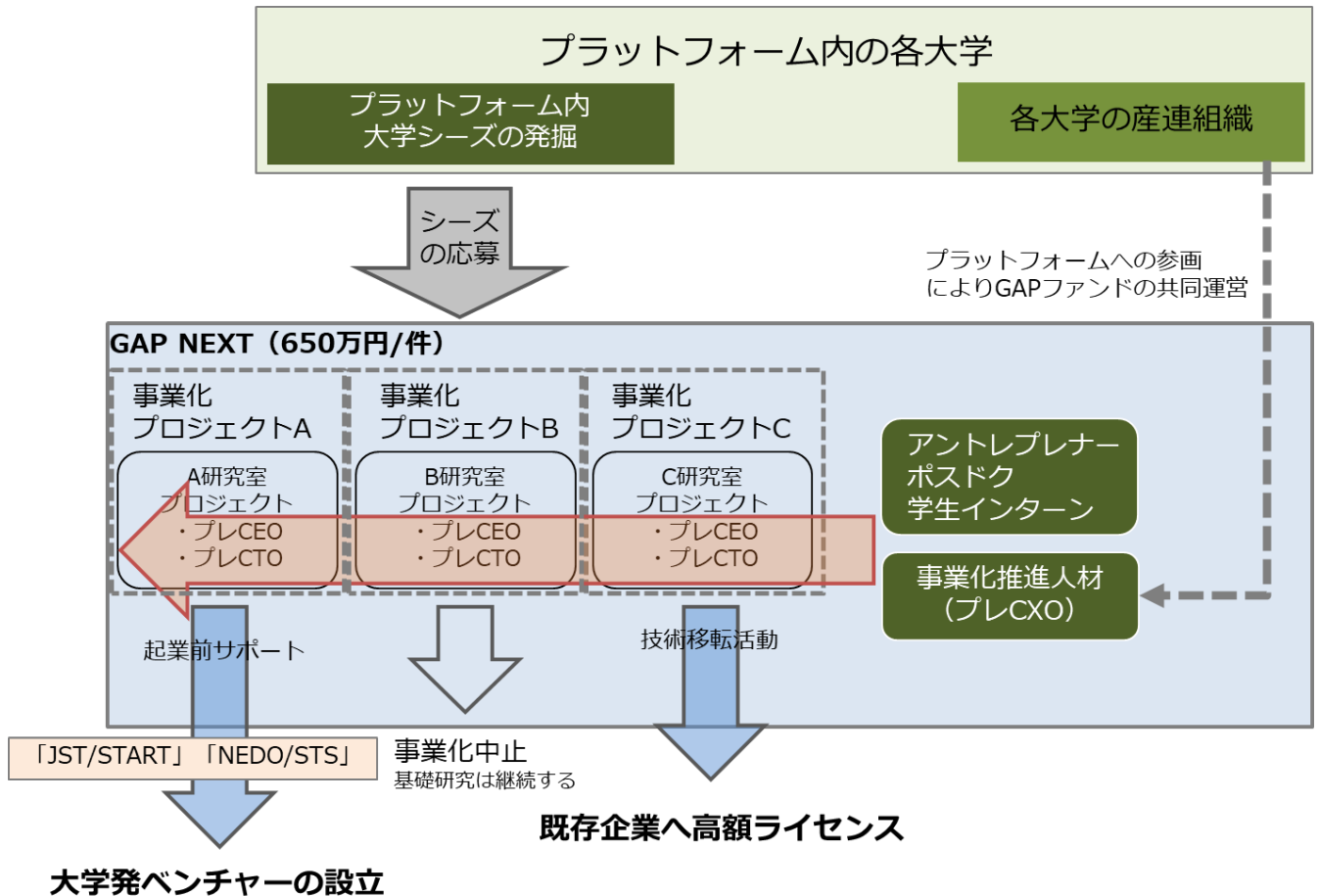
チームメンバーの中でも特に事業化推進人材（プレCXO）は、別途、九州大学ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター（QREC）が実施する起業家教育プログラム※に参加いただきます。また、採択チーム同士の定期MTGにより進捗や課題の共有など、コミュニケーションを図っていただきます。

助成期間中は、GAP NEXT 運営事務局（窓口：九州大学学術研究・産学官連携本部知財・ベンチャー創出グループ）においてプログラム実施に係る相談に対応します。

また、助成期間終了後は、Demo Dayにて検証結果の報告を行い、外部有識者による評価、フィードバックを実施します。

※起業家教育プログラム：起業家教育に関する講義にオブザーバー参加していただきます。（Web参加可能）

【プログラムの全体像】



Ⅲ 採択件数・助成額

採択件数：最大10件程度

助成額：1件あたり直接経費最大650万円

※なお、間接経費として直接経費の30%を配分します。

※応募状況もしくは評価点数に応じて、採択件数・助成額が変更となる場合があります。

Ⅳ 応募期間

2021年5月12日(水) ～ 2021年6月9日(水)

V 応募資格

(1) 応募資格者

九州大学、九州産業大学、久留米大学、福岡工業大学、福岡大学いずれかと雇用関係にある者。または、上記大学の修士課程、博士課程の学生。

※申請者を代表として、チームでの応募も可

※学術研究員等、雇用契約上の業務が限定されている方は、事前に応募資格を所属部局へ確認の上、申請してください。

※学部生は研究代表者にはなれません。学生（修士課程、博士課程）が研究代表者になる場合は、教職員と連名で申請者欄に記載ください。また、学生及び指導教員が双方署名の上、知的財産権の取り決めに関する確認書の提出が必要となります。なお、教職員が代表のチームに学生が協力者として参加することは可能です。

【参考 URL】

「Q&A」

https://archive.iii.kyushu-u.ac.jp/public/pWeQQA7IZs-A9DMBFcR5sv9U_g4WSX4LB2Fuk82u0g34

(2) 応募の条件

応募にあたっては、次のすべての要件を満たすことを条件とします。

- ・申請者が研究代表者となり、事業化推進人材（プレCX0）と連携して自らの研究成果に基づく実用化の構想・提案を行うこと
- ・起業に意欲があること
- ・特に事業化推進人材（プレCX0）は、九州大学が実施する起業家育成プログラムに参加すること
- ・GAP NEXTに関する事務局からの協力要請に応じること
- ・助成期間終了後、実施報告書を所定の期日までに提出し Demo Day にて報告を行うこと

VI 応募方法

(1) 所定の申請書様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、①申請書および②プレゼンテーション資料（発表時間 15 分）2 点を、所属する大学の事務局までメールにて提出してください。

【ダウンロード先 URL】

<https://archive.iii.kyushu-u.ac.jp/public/dWaYQAtILY-ArTkBYTR5oqJTpnOtm9Fon-3wx1WUP1LZ>

【申請書提出先】

統括事務局：

九州大学 学術研究・産学官連携本部 知財・ベンチャー創出グループ

電話：092-802-5143

メール：startup@airimaq.kyushu-u.ac.jp

各事務局：

九州産業大学 産学連携支援室

電話：092-673-5501

メール：sangaku@ml.kyusan-u.ac.jp

久留米大学 研究推進戦略センター

電話番号：0942-31-7916

メール：senryaku@kurume-u.ac.jp

福岡大学 研究推進部産学知財課

電話：092-871-6631

メール：sanchi@adm.fukuoka-u.ac.jp

福岡工業大学 総合研究機構 産学連携推進室

電話：092-606-3236

メール：sangaku@fit.ac.jp

※別途、当該事業シーズに関する補足説明資料がある場合は、添付可能。

資料は、申請書の項目 1. 2. 3. 4 の内容を補足するものに限り A4 用紙 5 枚程度とします。

※プレゼンテーション資料は発表時間を超過しなければ、枚数制限はございません。

※プレゼンテーション資料は、申請時に一旦提出いただきますが、審査日 3 日前までは内容の修正を受付いたします。

(2) 提出の際は、標題に次のとおり記載してください。

「【所属・氏名】GAP NEXT 申請」

(3) 受領後、各大学事務局より受領確認のメールを送付いたします。受領確認のメールが届かない場合は、申請書提出先まで電話にてご確認ください。

VII 選考方法

選考は、九州大学が運営主体となり、参画する5大学合同で審査会を実施し、GAP NEXTプログラム委員会において行います。

(1) 審査方法

プレゼンテーション形式により行います。

(申請時にプレゼンテーション資料も提出していただきます。)

(2) 審査基準

審査は、次の観点により行います。

i) 事業目的・目標

- ・起業を目指す事業の着眼点(社会的課題等)や目標が明確にされており、大学として推進出来る内容であるか

ii) 事業内容・方法

- ・事業の目的と目標を達成するため、解決手段が明確であるか
- ・解決手段となるプロダクト試作開発等が明確に説明されているか

iii) 事業の革新性

- ・事業シーズが社会・市場に対してインパクトを与え、豊かな社会の実現へ大きく貢献する可能性があるか
- ・事業シーズあるいは、その展開方法が新しく、優れているか
- ・他者が簡単に参入できない戦略が備わっているか

iv) 競合他社との製品(サービス)の比較優位性

- ・技術の独自性が特許などの権利化で担保されているか
- ・他社製品・サービスの比較検討が十分か
- ・優位性(コスト、機能面)が明らかであるか

v) 想定顧客の評価

- ・顧客が明確に想定されているか
- ・顧客の評価ポイント(性能、価格、使い勝手等)が想定されているか

vi) 市場規模

- ・経済・市場動向や人口動態の変化、社会的意識の変化等、技術の置かれている外部環境の把握が適切であるか
- ・市場規模が十分にあり、当該事業によりシェアを獲得できる見込があるか。または、新規の市場であり、新たなビジネスを展開できるものか

vii) 事業計画の妥当性

- ・実用化可能性を検証するためのプロダクト試作と評価の計画(予算含む)が妥当であり、助成期間内で初期的な検証が実現できるか

viii) 起業した場合の経営陣についての考え

Ⅷ 採択後の支援内容等

(1) 助成金の執行

助成金は、採択後に提出いただく実施計画書に基づき、プログラム期間中に執行できます。

※助成金は、試作品の開発費（材料費・外注費等）、人件費、謝金として使用できます。ただし、申請者自らの雇用経費には使用できません。特許関連費用については原則間接費用から拠出いただきます。

(2) 助成期間中の支援

実施計画書に基づき、試作品の開発・作製を行ってください。その後、想定される顧客を選定し、試作品の評価を受けていただきます。なお、必要に応じて、外部協力機関や顧客評価候補先の紹介など、検証活動にかかる支援を行います。

また、期間中に事業化推進人材（プレCXO）を中心にビジネスプラン構築やマーケティング調査など行っていただきますが、随時、外部有識者（メンター）も交えながら内容についてアドバイス等を行います。

(3) 助成期間終了後の評価等

助成期間終了後には実施報告書を作成・提出の上、Demo Day へ参加していただきます。Demo Day では、プレゼンテーション形式で実施内容とその成果を報告し、審査員による以下の評価を受けていただきます。

- ①実施計画書に基づき当該事業が概ね予定どおりに実行できたかどうか
- ②事業化への可能性

(4) アフターフォロー

上記評価をもとに、各所属機関の事務局が助成期間終了後も以下の相談に対応します。

- ①進路相談
- ②公募資金紹介・獲得支援
- ③外部専門機関への紹介・連携
- ④その他必要な手続や支援

Ⅸ スケジュール

- ・公募締切：2021年6月9日（申請書類の提出期限）
- ・プレゼンテーション審査：2021年6月中旬
- ・決定通知：2021年6月中旬
- ・実施計画書の提出期限：2021年6月中
- ・助成期間：2021年7月15日～2022年2月15日（約7ヶ月間）
- ・実施報告書の提出期限：2022年2月
- ・Demo Day の開催：2022年3月

X 留意事項

(1) 試作やデータの取得などの検証等を外部に委託する場合は、秘密情報の漏洩にご注意ください。

(2) 申請内容に審査における判断の根本に関わるような重大な誤りや虚偽の記載、記載漏れ等があった場合は、審査対象とならない場合があります。また、採択後に虚偽の記載があった場合は、採択を取り消すことがあります。

(3) 本プログラムは起業前支援を前提としておりますので、既に起業している場合は申請できません。また、採択後プログラム期間中に起業する場合は、すみやかにご報告ください。

- (4) 過去、JST SCORE（チーム推進型）、JST START 事業に採択されたテーマもプログラムを終了している場合は申請が可能ですが、必ず、JST 事務局へ申請可否を確認の上応募してください。また、特に JST START 修了者は、起業をしていない理由等、本プログラム申請の妥当性を十分にご説明ください。
- (5) 本プログラムによる成果は、各所属大学の知的財産取扱規則に規定される知的財産に該当する場合があります。学会発表・論文発表等により公開する場合は、原則、所属大学に規定されている期間までに学術研究・産学官連携部局へ相談の上、必要に応じて同規則に基づく所要の手続きを行ってください。
- (6) 学会発表・論文発表等で、成果を公表する際は、次のとおり、本プログラムの支援を受けた成果である旨を明記してください。

「本研究は、SCORE 事業大学推進型（拠点都市環境整備型）における GAP NEXT プログラムの支援を受けました」

「This research was supported by GAP NEXT program」

XI 問合せ先

統括事務局：

九州大学 学術研究・産学官連携本部 知財・ベンチャー創出グループ

電話：092-802-5143

メール：startup@airimaq.kyushu-u.ac.jp

各大学事務局：

九州産業大学 産学連携支援室

電話：092-673-5501

メール：sangaku@ml.kyusan-u.ac.jp

久留米大学 研究推進戦略センター

電話：0942-31-7916

メール：senryaku@kurume-u.ac.jp

福岡大学 研究推進部産学知財課

電話：092-871-6631

メール：sanchi@adm.fukuoka-u.ac.jp

福岡工業大学 総合研究機構 産学連携推進室

電話：092-606-3236

メール：sangaku@fit.ac.jp

問合せの多い質問については、Q&A を準備しています。下記 URL をご参照ください。

【URL】

https://archive.iii.kyushu-u.ac.jp/public/pWeQQA7IZs-A9DMBFcR5sv9U_g4WSX4LB2Fuk82uOg34

以上